

令和 6 年度事業報告

令和 6 年度の競技会事業では、1 2 月に全日本アイスホッケー選手権 (A) を栃木県日光市にて開催しました。昨年度は、3 位決定戦を実施できませんでしたが、今年度は例年通り滞りなく実施でき、非常に多くの方に観戦いただきました。また、地元の H.C. 栃木日光アイスバックスが優勝し、大変盛り上がった大会になりました。

その他、全日本女子アイスホッケー選手権大会や日本学生女子アイスホッケー大会など各種競技会は加盟団体をはじめ関係団体や関係企業の皆様のご協力により滞りなく開催できました。中でも、第 79 回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会は、岡山県岡山市と倉敷市に於いて西日本で初めて開催できたことは、今後の競技会開催地拡大にとって明るい兆しになると感じております。また、長年「風越カップ」の呼称で親しまれておりました全日本少年アイスホッケー大会小学生の部は、軽井沢町のご支援の下、共催事業として実施して参りましたが、今年度より当連盟の単独主催事業へ移行し、継続開催することといたしました。日光市のご支援の下で「日光杯」として、栃木県日光市に於いて 19 回の開催を積み重ねた全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会は、「日光杯」としての開催は今年度で最後となり、来年度からは当連盟の単独主催事業として開催する計画です。

国際競技会の開催は、2 月に北海道苫小牧市に於いて、苫小牧市をはじめ関係団体や協賛企業の皆様のご協力によって、第 25 回オリンピック冬季競技大会 (2026/ミラノ・コルティナ) 女子アイスホッケー最終予選グループ G を開催しました。皆様の大きなご声援の下、女子日本代表は 1998 年の長野オリンピック、2014 年のソチオリンピック、2018 年の平昌オリンピック、2022 年の北京オリンピックに出場に続き、4 大会連続 5 回目の出場を決めることができました。

国際競技会への日本代表派遣については、今年度アジア選手権が初めて開催され、男子日本代表は 2 位、女子代表は 1 位となることができました。しかし、大会への参加や開催にあたっては、IIHF からの補助がないことから各国の費用負担が今後の課題である。その他、男子代表は 8 月にデンマークで開催された第 25 回オリンピック冬季競技大会 (2026/ミラノ・コルティナ) 男子最終予選に出場し、残念ながら敗れはしたものの、世界と戦える手応えを掴んだ大会でもありました。2 月の冬季アジア大会ではカザフスタンに敗れ 2 位となり、5 月に行われた世界選手権ディビジョン I グループ A では、参加国との激しい競争の中残留することができました。

女子代表については、11 月中国でのアジア選手権参戦を経て、2 月のオリンピック最終予選に出場し、その直後の冬季アジア大会では優勝、そしてシーズンの締め括りに 4 月の世界選手権トップディビジョンに臨みましたが 7 位に終わりました。

ジュニアカテゴリーでは、男子 U20 が世界選手権ディビジョン I グループ B 2 位となり、昇格はなりませんでしたが。男子 U18 は世界選手権ディビジョン I グループ B で、女子 U18

は世界選手権トップディビジョンで、それぞれ最下位となり次季降格することとなりました。トップカテゴリーの競争力を押し上げるためにも、高いディビジョンでの国際対戦経験を積むことが望まれ、次世代の育成強化が大きな課題であることを改めて感じております。財政面においては、当連盟は令和3年度から令和6年度まで4期連続して赤字を計上し、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせる状況に該当しています。恒常的な赤字解消を最優先課題と位置づけ、中期計画の見直しを進めています。その中で、事業の重要度に基づき選択と集中を徹底し、予算執行状況を常に資金繰りに反映させることで、資金不足のリスクを未然に防ぎます。また、計画的な短期借入れの活用や、新規スポンサーの積極的な獲得を通じて、財務基盤の安定化を図り、持続的かつ健全な組織運営を実現してまいります。これらの実現に向け、マーケティングや広報活動、代表戦や各種競技会映像の配信の強化、PEANUTグッズの販売など新たなグッズ販売の強化に取り組んでいます。これらのことから、継続組織の前提に関する不確実性は認められないと判断しています。また、理事の知名度を活かし、会見やリリースなど積極的な広報活動に取り組み、観戦者数や配信の視聴数の増加に繋がりました。配信については、AIカメラを活かし、各種競技会の試合映像の配信数が昨年より増加し、国際派遣競技会での試合映像も昨年に引き続き国内でライブ配信できたことは、大変意義深いことであり今後も継続・拡大できるよう努めてまいります。また、アジアリーグは、各チームや各開催地の加盟団体の努力もあり、入場者数が増え、今後の拡がりにも期待しています。また、アジアリーグ加盟を目指すチームによる新リーグ創設の準備を今年度は進め、来年度には開幕させる計画である。その他、アスリート委員会では普及委員会と協力をし、アイスホッケー体験イベントを開催した。今後もこのような普及拡大を行ってまいります。アイスホッケーというスポーツが有している魅力を取り戻し、選手やクラブそして加盟団体他全ての関係者と共にアイスホッケーの発展を目指します。

令和6(2024)年度事業報告
2024年7月1日～2025年6月30日

『公益目的事業1』

1 競技会事業

1-1 全日本アイスホッケー選手権大会の主催

本部	委員会	区分	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
事業	競技事業	主催	-	第92回全日本アイスホッケー選手権(A)	2024年12月5日 ～2024年12月8日	栃木県 日光市	優勝 H.C.栃木日光アイスバックス 準優勝 レッドイーグルス北海道 第3位 東北フリーブレイズ 第4位 東洋大学 【NHK BS-1】 決勝、準決勝 【JHIF YouTube】
			JSC基金	第59回全日本アイスホッケー選手権(B)	2025年2月27日 ～2025年3月2日	青森県 八戸市	優勝 DYNAX 準優勝 日本製鉄室蘭アイスホッケー部 第3位 釧路厚生社IHC 第4位 苫小牧市役所アイスホッケー部 【アイスホッケーAIライブ】
			JSC基金	第44回全日本女子アイスホッケー選手権	2025年3月13日 ～2025年3月16日	北海道釧路市 北海道帯広市 北海道帯広市	Aグループ 優勝 Daishin 準優勝 道路建設ペリグリン 第3位 TOYOTA CYGNUS(トヨタシグナス) 第4位 SEIBUプリンセスラビッツ 第5位 高須クリニック御影グレッズ 第6位 釧路ペアーズ 第7位 昭和大学 ブルーウインズ 第8位 北海道バーバリアンズH.C.インフィニティ 【アイスホッケーAIライブ】 Bグループ 第9位 VORTEX SAPPORO アイスホッケークラブ 第10位 Tweedia Crest 第11位 Hachinohe Club Ice Hockey Team(レディース) 第12位 TOKACHI帯広レディース 第13位 埼玉氷球ガールズ 第14位 中日レディース 第15位 HC日光アイスバックスレディース 第16位 西宮レディース 【アイスホッケーAIライブ】 Cグループ 第17位 軽井沢フェアリーズ 第18位 クリスタルブレイズ 第19位 広島コレクターズ 第20位 真駒内レディースアイスホッケークラブ 第21位 日本体育大学スケート部女子アイスホッケー部門 第22位 レディースラビッツ 第23位 福岡シルキーズ 第24位 柏原キャレッツ(女子) 【アイスホッケーAIライブ】

1-2 その他国内競技会の主催と共催

本部	委員会	区分	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
理事会 直轄	トップリーグ	共催	-	アジアリーグ・アイスホッケー2024-2025	2024年9月7日 ～2025年3月23日	札幌、苫小牧、八戸、 日光、新横浜、韓国ア ニャン	<レギュラーシーズン> 優勝 HLアニャンアイスホッケークラブ 準優勝 レッドイーグルス北海道 3位 H.C.栃木日光アイスバックス 4位 東北フリーブレイズ 5位 横浜グリッツ 【アジアリーグアイスホッケーTV】 <プレーオフ> 優勝 HLアニャンアイスホッケークラブ 準優勝 レッドイーグルス北海道 【アジアリーグアイスホッケーTV】
				アジアリーグアイスホッケージャパンカップ2024	2024年11月30日 ～2024年12月29日	八戸、新横浜、日光、 苫小牧	<ジャパンカップ> 優勝 H.C.栃木日光アイスバックス 準優勝 レッドイーグルス北海道 第3位 東北フリーブレイズ 第4位 横浜グリッツ 【アジアリーグアイスホッケーTV】
事業	競技事業	主催	JSCくじ	第13回日本女子アイスホッケーリーグ 1次 2次 Final	2024年10月12日～14日 2024年11月22日～24日 2025年2月22日～24日	北海道釧路市 北海道苫小牧市 北海道帯広市	優勝 Daishin 準優勝 SEIBUプリンセスラビッツ 第3位 TOYOTA CYGNUS(トヨタシグナス) 第4位 道路建設ペリグリン 第5位 釧路ペアーズ 第6位 TOKACHI帯広レディース 第7位 昭和大学 ブルーウインズ 第8位 高須クリニック御影グレッズ 第9位 北海道バーバリアンズH.C.インフィニティ 第10位 VORTEX SAPPORO アイスホッケークラブ 第11位 U18 全国選抜 第12位 中学選抜 【アイスホッケーAIライブ】
				第12回日本学生女子アイスホッケー大会	2024年 11月 20日 ～ 2024年 11月 24日	福岡県福岡市	優勝 日本体育大学スケート部女子アイスホッケー部門 準優勝 東京女子体育大学 第3位 岡山大学女子アイスホッケー部 第4位 琉球大学女子アイスホッケー部 【JHIF YouTube】
		共催	-	第20回全日本少年アイスホッケー大会 小学の部“風越カップ”	2025年 03月 26日 ～ 2025年 03月 30日	長野県 軽井沢町	優勝 苫小牧選抜 準優勝 帯広選抜 第3位 青森県選抜 第4位 釧路選抜 【JHIF YouTube】
			-	第19回全日本少年アイスホッケー大会 中学の部	2025年3月25日 ～2025年3月29日	北海道 釧路市	優勝 苫小牧選抜 準優勝 釧路選抜A 第3位 青森県選抜 第4位 札幌選抜 第5位 帯広選抜 第6位 東京都選抜 第7位 栃木県選抜 第8位 岩手県選抜 第9位 U-15長野県代表 第10位 大阪府選抜 第11位 釧路選抜B 第12位 宮城県選抜 【アイスホッケーAIライブ】
			-	第19回全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会“日光杯”	2024年11月16日 ～2024年11月17日	栃木県 日光市	優勝 東京都選抜 準優勝 青森県選抜 第3位 愛知県選抜 第4位 埼玉県選抜 第5位 宮城県選抜 第6位 栃木県選抜 第7位 岩手県選抜 第8位 関東選抜 第9位 中四国・九州選抜 第10位 北信越選抜
			-	第19回全国高等学校選抜アイスホッケー大会	2024年7月30日 ～2024年8月4日	北海道 苫小牧市	優勝 駒大苫小牧高校 準優勝 武修館高校 第3位 北海道栄高校 第4位 苫小牧中央高校 【苫小牧市役所YouTube】
			-	第45回全国中学校体育大会	2025年1月24日 ～2025年1月27日	北海道 帯広市	優勝 釧路市立鳥取中学校 準優勝 八戸市立第二中学校 第3位 東胆振中学合同C 第4位 全十勝B(帯広第一・第二・第四・第五・第八・南町・西陵・緑園・翔陽・浦幌・音更・下音更・豊頃・札内) 【アイスホッケーAIライブ】
			-	第74回全国高等学校総合体育大会	2025年1月21日 ～2025年1月24日	北海道 苫小牧市	優勝 駒澤大学附属苫小牧高等学校 準優勝 北海道清水高等学校 【インハイTV】

本部	委員会	区分	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
事業	競技事業	後援	-	J-ICE Northディビジョン	2024年9月15日 ～2025年2月9日	北海道 札幌、釧路、苫小牧、 室蘭	優勝 日本製鉄室蘭アイスホッケー部 準優勝 DYNAX 3位 釧路厚生社 4位 札幌フェニックス 【アイスホッケーAIライブ】釧路開催のみ
			-	J-ICE Eastディビジョン			開催なし
			-	J-ICE Centralディビジョン	2024年11月23日 ～2024年11月24日	長野県 軽井沢町	優勝 長野県選抜 準優勝 愛知県選抜 第3位 静岡県選抜 第4位 福井県選抜 第5位 新潟県選抜 第6位 富山県選抜
			-	J-ICE Westディビジョン			開催なし
			-	J-ICE Southディビジョン	2024年12月1日	広島県 広島市	優勝 山口県選抜 準優勝 広島県選抜 第3位 愛媛県・島根県合同
			-	J-ICE Play Off			開催なし
			-	第97回日本学生氷上競技選手権大会 ファーストディビジョン	2024年12月24日 ～ 2024年12月29日	青森県 八戸市	優勝 中央大学 準優勝 明治大学 第3位 法政大学 第4位 関西大学 【KAISERS TV】
				セカンドディビジョン	2024年12月20日 ～2024年12月22日	岡山県 倉敷市	優勝 東北福祉大 準優勝 独協大 第3位 大阪大 第4位 琉球大 第5位 信州大 第6位 中京大 第7位 帯広畜産大 第8位 山口大 【岡山県アイスホッケー連盟YouTube】
		主催	-	第27回全日本インラインホッケー選手権(A)	2025年6月14日 ～ 2025年6月15日	北海道 帯広市	優勝TEAM JAMM 準優勝TEAM KOMARU 【アイスホッケーAIライブ】
			スポーツ 安全協会	第27回全日本インラインホッケー選手権(B)	2025年7月13日 ～2025年7月15日	兵庫県 丹波市	優勝 BLACK LEOPARD WITH STUDS 準優勝 maffick 第3位 BANDITS(男子) 第4位 日体大ドリームズ 【JIHF YouTube】
			スポーツ 安全協会	第27回全日本インラインホッケー選手権(L)	2025年7月13日 ～2025年7月15日	兵庫県 丹波市	優勝 日体大ドリームズ レディース 準優勝 team maffick 第3位 Team SONIC 第4位 Ginza Genkai Peanuts 【JIHF YouTube】
	国スポ	共催	-	第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会 開催負担金支出	2025年2月1日 ～2025年2月5日	岡山県 岡山市、倉敷市	<少年の部> 優勝 北海道 準優勝 青森県 第3位 埼玉県 第4位 大阪府 第5位 滋賀県 第6位 宮城県 第7位 東京都 第8位 福岡県 岡山県、栃木県、熊本県、神奈川県、長野県 【国スポチャンネル】 <成年の部> 優勝 東京都 準優勝 神奈川県 第3位 長野県 第4位 大阪府 第5位 青森県 第6位 香川県 第7位 愛知県 第8位 福岡県 京都府、兵庫県、北海道、千葉県、和歌山県、埼玉県、宮城県、富山県、 岡山県、岩手県、広島県、愛媛県、栃木県、沖縄県、熊本県、福井県、福 島県、鹿児島県 【国スポチャンネル】
	生涯スポーツ	主催	-	第30回全日本オールドタイマー大会Over50	2025年4月25日 ～ 2025年4月27日	新潟県 新潟市	優勝 WARRIORS札幌 準優勝 十勝ブルーレジェンド 第3位 TOCHIGI REVOLUTIONS 第4位 ビリケンKINGS BLACK BLADES、キャピタルズ、シニアモンスターズ、セントラル50東海選 抜、チーム北信越、パンスター・明治、プレッツァ・ヨコハマ、千葉イエローバ ンディング、原宿ドラゴンズ、宮城ダディーズ、岩手シニア、釧路O-50
			-	第13回全日本オールドタイマー大会Over60	2025年3月7日 ～ 2025年3月9日	青森県 八戸市	優勝 シニアモンスターズ 準優勝 十勝ブルースターズ60 第3位 千葉イエローバンディング 第4位 苫小牧KILENKA KOHAWエスト、Sapporo Desperado、キャピタルズ、ジグ・ダイナソーズ60、 セントラル60、プレッツァ・ヨコハマ60、宮城ダディーズ、慶應ドクターズ、東京 キングスO-60、王子東京オールドタイマーズ、青森県シニア
			-	第9回全日本オールドタイマー大会Over70	2025年3月7日 ～ 2025年3月9日	青森県 八戸市	優勝 とまこまい70s 準優勝 プレッツァ・ヨコハマ70 第3位 DESPERADO-O70 セントラル70、パンスターO-70、十勝ブルースターズ70、東京キングスO- 70、神戸ジンスターズ
			-	第13回全国社会人アイスホッケー大会Over35	2025年3月29日 ～ 2025年3月30日	東京都 江戸川区	中止
普及	普及	主催	太陽生命	第13回全日本小学生低学年選抜大会【太陽生命U9ジャパンカップ】	2025年3月22日 ～ 2025年3月23日	愛媛県 松山市	優勝 栃木県選抜 準優勝 神奈川県選抜 第3位 東京都選抜 第4位 九州・沖縄選抜 第5位 北信越東海選抜A 第6位 北信越東海選抜B 第7位 中国選抜 第8位 四国選抜 第9位 京都・滋賀選抜 第10位 大阪府選抜 第11位 兵庫県選抜 【JIHF YouTube】
				競技会補助事業 (北海道地区) 第52回日ア連会長杯北海道大会	2025年2月8日 ～2025年2月10日	北海道 釧路市	優勝 鳥取小学校 準優勝 釧路ユナイテッドB 釧路ユナイテッドA、北見リトルパイオニア、釧路ユナイテッドC、昭和小学校 助成確定額 200,000円
		補助	-	競技会補助事業 (北海道地区) 第52回道南地区新人小学生大会	2025年3月1日 ～2025年3月2日	北海道 苫小牧市	優勝 レッドスターズ 準優勝 パーニングバレット 北海道バーリアンズH.C.U12、苫小牧Westアイスキング、苫小牧ジェッツ、BLUEサン ターズ 助成確定額 128,276円
			-	競技会補助事業 (北海道地区) 第40回日ア連会長杯小学生道央大会	2025年3月17日 ～2025年3月23日	北海道 帯広市	優勝 幕別浦幌アイスホッケー少年団 準優勝 Vortex大空 第3位 清水御影アイスホッケー少年団 第4位 関西アイスホッケークラブ 第5位 音更アイスホッケー少年団 助成確定額 200,000円
			-	競技会補助事業 (東北地区) 第10回全日本少年アイスホッケー選手権大会東北大会	2025年1月12日 ～2025年1月13日	青森県 八戸市	助成辞退
			-	競技会補助事業 (関東・東京地区) 第50回関東少年アイスホッケー選手権大会	2025年1月11日 ～2025年1月13日	栃木県 日光市	<小学生> 優勝 新横浜ジュニア 準優勝 日光イースタン 第3位 YOKOHAMA STARS 第4位 今市ボンバーズ 高田馬場アトムズ、西武東大和ジュニア、宇都宮ブルーインズ、モンキーズ・チェスカ合 同、群馬ジュビター、西武ホワイトベアーズ、埼玉ジュニアウォリアーズ、ゴールドス ター、稲毛マリナーズ、千葉ジュニアペンギンズ、長谷川オーシャンズ、清滝ドラゴン <中学生> 優勝 日光市立東中学校 準優勝 西武東大和ジュニア 第3位 日光中アイスホッケークラブ 第4位 西武ホワイトベアーズ ジュビター中学生、YOKOHAMA STARS、埼玉ジュニアウォリアーズ、新横浜ジュニア、 TB.IB.BL合同、ソニックス・チェスカ合同、明治神宮外苑、千葉合同 助成確定額 52,840円

本部	委員会	区分	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
普及	普及	補助	-	競技会補助事業 (関東・東京地区) 第48回東京都秋季アイスホッケー大会	2024年12月25日 ～2024年12月30日	東京都 西東京市	助成辞退
			-	競技会補助事業 (北信越・東海地区) 第20回風越カップ北信越東海ブロック予選会	2025年2月1日 ～2025年2月2日	愛知県 名古屋市	優勝 愛知県選抜 準優勝 新潟県選抜 第3位 静岡県選抜 第4位 富山県選抜 第5位 石川県・福井県合同 助成確定額 139,772円
			-	競技会補助事業 (近畿地区) 第51回西日本小・中学生競技大会	2025年4月1日 ～2025年4月3日	大阪府 尼崎市	<小学生> 優勝 カイザーズジュニア 準優勝 西宮アイスホッケークラブ 第3位 京都ジュニアワイルドビーズアイスホッケークラブ 第4位 福岡アイスホッケースポーツ少年団 難波ジュニアアイスホッケークラブ、神戸ポートアイランドジェッツジュニア、エストレラはりまアイスワンドーズ、臨海ジュニアアイスホッケークラブ、広島コレクターズ、浜松バイレーツ、滋賀ジュニアアイスホッケークラブ、中日ジュニア <中学生> 優勝 中日ジュニア 準優勝 臨海ジュニアアイスホッケークラブ 第3位 岡山ジュニア 第4位 飯塚シャークスジュニア 神戸ポートアイランドジェッツジュニア、スコアブルーエンジェルスジュニア、滋賀ジュニアアイスホッケークラブ、カイザーズジュニア 助成確定額 200,000円
			-	競技会補助事業 (中四国地区)第3回 松山市長杯 中四国小学生U9・U12クロスアイス大会	2025年2月15日 ～2025年2月16日	愛媛県 松山市	<U9> 優勝 徳島ジュニアアイスホッケークラブ 準優勝 岡山ブルーインズ 第3位 U9合同(島根・広島・山口) 第4位 倉敷ジュニアアイスホッケークラブ 第5位 松山オレンジホーネット <U12> 優勝 倉敷ジュニアアイスホッケークラブ 準優勝 岡山ブルーインズ 第3位 山ロライジング 第4位 U12合同(松山・徳島・広島・島根) 助成確定額 200,000円
			-	競技会補助事業 (九州地区) 第40回九州小・中学生選手権大会	2025年3月7日 ～2025年3月8日	福岡県 福岡市	<小学生低学年> 優勝 沖縄サザンヒルジュニア 準優勝 広島コレクターズ 第3位 福岡香椎ヒリュース 第4位 福岡スターズ 福岡アイスホッケースポーツ少年団、飯塚シャークスジュニア <小学生高学年> 優勝 沖縄サザンヒルジュニア 準優勝 福岡スターズ 第3位 福岡アイスホッケースポーツ少年団 第4位 福岡香椎ヒリュース スコアブルーエンジェルスジュニア、広島コレクターズ <中学生> 優勝 福岡ゴールデンジェット 準優勝 飯塚シャークスジュニア 第3位 福岡アイスホッケースポーツ少年団 第4位 香川CUBS 広島コレクターズ、スコアブルーエンジェルスジュニア、琉球ウォーリアーズ 助成確定額 200,000円

1-3 国際競技会の主催と共催

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
事業	競技事業	苫小牧市 ミズノスポーツ振興財団	第25回オリンピック冬季競技大会(2026／ミラノ) 女子アイスホッケー最終予選	2025年2月6日 ～2025年2月9日	北海道 苫小牧市	第1位 日本 勝点9 第2位 フランス 勝点6 第3位 中国 勝点2 第4位 ポーランド 勝点1 1 CHN 3 - 2 POL (713) 2 JPN 7 - 1 FRA (1069) 【NHK BS】 3 CHN 1 - 4 FRA (685) 4 POL 0 - 6 JPN (1609) 【NHK Eテレ】 5 FRA 9 - 0 POL (610) 6 JPN 4 - 1 CHN (1681) 【NHK 総合】

1-4 国際競技会への代表者の派遣

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	
強化	強化	JOC(オリ)	男子ミラノオリンピック最終予選/事前合宿	2024年8月14日 ～2024年9月3日	デンマーク オールボー	第1位 デンマーク 第2位 ノルウェー 第3位 イギリス 第4位 日本 ※予選敗退
		JOC	男子アジア選手権/事前合宿	2024年11月4日 ～2024年11月12日	カザフスタン アルマトイ	優勝 カザフスタン 準優勝 日本 第3位 韓国 第4位 中国
		JOC	男子世界選手権Division I A/事前合宿	2025年4月16日 ～2025年5月5日	ルーマニア スフントゥ・ゲオルゲ	優勝 イギリス 準優勝 イタリア 第3位 ウクライナ 第4位 日本 第5位 ポーランド 第6位 ルーマニア
		JOC次世代 JSC<じ>	男子U20世界選手権Division I B/事前合宿	2025年1月2日 ～2025年1月19日	エストニア タリン	優勝 ウクライナ 準優勝 日本 第3位 イタリア 第4位 エストニア 第5位 ポーランド 第6位 韓国
		JOC次世代 JSC<じ>	男子U18世界選手権Division I B/事前合宿	2025年4月3日 ～2025年4月21日	リトアニア カウナス	優勝 ポーランド 準優勝 リトアニア 第3位 韓国 第4位 フランス 第5位 エストニア 第6位 日本 ※Division II Aへ降格
		JOC	女子アジア選手権/事前合宿	2024年10月29日 ～2024年11月4日	中国 北京	優勝 日本 準優勝 中国 第3位 カザフスタン 第4位 韓国
		JOC(オリ)	女子ミラノオリンピック最終予選/事前合宿	2025年1月23日 ～2025年2月10日	北海道 苫小牧市	第1位 日本 ※出場権獲得 第2位 フランス 第3位 中国 第4位 ポーランド
		JOC	女子世界選手権Top Division/事前合宿	2025年3月27日 ～2025年4月22日	チェコ チェスキー・ブジェヨヴィツェ	優勝 アメリカ 準優勝 カナダ 第3位 フィンランド 第4位 チェコ 第5位 スイス 第6位 スウェーデン 第7位 日本 第8位 ドイツ 第9位 ノルウェー 第10位 ハンガリー
		JOC	女子ヨーロッパ遠征	2024年12月6日 ～2024年12月16日	デンマーク オデンセ	第1位 フランス 第2位 ハンガリー 第3位 日本 第4位 デンマーク
		IIHF	女子ハイパフォーマンスキャンプ	2024年7月3日 ～2024年7月11日	フィンランド ヴィエルマキ	<参加者> 選手: 細山田茜、寺内姫夏、山口七穂 コーチ: 久保英恵 チームリーダー: 大澤ちほ
		JOC次世代 JSC<じ>	女子U18世界選手権Top Division/事前合宿	2024年12月24日 ～2025年1月14日	フィンランド ヴァンター	優勝 カナダ 準優勝 アメリカ 第3位 チェコ 第4位 スウェーデン 第5位 スイス 第6位 フィンランド 第7位 スロバキア 第8位 日本 ※Division I Aへ降格
		JSC<じ>	女子U18ユーロアイスホッケートーナメント	2024年11月1日 ～2024年11月10日	スイス ロマンホルン	第1位 フィンランド 第2位 日本 第3位 ドイツ 第4位 スイス

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	
強化	強化	JOC派遣	FISU冬季ユニバーシティゲームズ	2025年1月6日 ～2025年1月24日	イタリア トリノ	＜男子＞ 優勝 カナダ 準優勝 スロバキア 第3位 ウクライナ 第4位 アメリカ 第5位 カザフスタン 第6位 チェコ 第7位 日本 第8位 韓国 第9位 スウェーデン 第10位 ポーランド 2025年1月8日 ～2025年1月22日 ＜女子＞ 優勝 チェコ 準優勝 カナダ 第3位 日本 第4位 スロバキア 第5位 アメリカ 第6位 カザフスタン 第7位 チャイニーズタイペイ 第8位 イギリス
		JOC派遣	第9回アジア冬季競技大会	2025年2月2日 ～2025年2月16日	中国 ハルビン	＜男子＞ 優勝 カザフスタン 準優勝 日本 第3位 韓国 第4位 中国 第5位 チャイニーズタイペイ 第6位 タイ 第7位 キルギス 第8位 香港 第9位 クウェート 第10位 トルクメニスタン 第11位 シンガポール 第12位 インド 第13位 マカオ 第14位 バーレーン 2025年2月10日 ～2025年2月16日 ＜女子＞ 優勝 日本 準優勝 カザフスタン 第3位 中国 第4位 韓国 第5位 チャイニーズタイペイ 第6位 タイ 第7位 香港

【参考】	国際アイスホッケー連盟ナショナルチームブレイク				
	2024-2025シーズン	2025-2026シーズン	2026-2027シーズン	2027-2028シーズン	
第1	2024/08/26-09/01	2025/08/25-08/31	2026/08/24-08/30	2027/08/22-08/28	
第2	2024/11/04-11/10	2025/11/03-11/09	2026/11/02-11/08	2027/11/08-11/14	
第3	2024/12/09-12/15	2025/12/08-12/14	2026/12/07-12/13	2027/12/06-12/12	
第4	2025/02/03-02/09	2026/02/02-02/08	2027/02/08-02/14	2028/02/07-02/13	

2 講習・育成事業

2-1 審判員・競技役員等の養成講習事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	
事業	レフェリー	-	国内レフェリークリニックの開催	2024年7月～11月	全国8カ所	2024年7月6日・7日 北海道苫小牧市 2024年7月20日・21日 北海道釧路市 2024年7月27日・28日 長野県軽井沢町 2024年7月28日 埼玉県上尾市 2024年9月1日 岩手県盛岡市 2024年10月12日・13日 岡山県岡山市 2024年11月9日・10日 兵庫県尼崎市 2024年11月23日 福岡県福岡市
総務	企画	-	国際人養成アカデミー受講		東京都北区	受講者無し

2-2 アイスホッケーの競技力向上の講習事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	
強化	医科学安全	-	アンチ・ドーピング講習(eラーニング) 対象:アジアリーグ参加者、女子リーグ参加者、全日本選手権参加者)	2024年9月～12月	WEB	アジアリーグ 4チーム 講師:高橋洋文 女子リーグ 10チーム 講師:高橋洋文 全日本選手権 12チーム 講師:高橋洋文
		-	アンチ・ドーピング講習 対象:代表強化事業参加者 (男子代表、女子代表、男子U20・U18代表、女子U18代表)	2024年11月6日	カザフスタン アルマトイ	男子代表アジア選手権参加者向け講習 選手23名 スタッフ7名 講師:金子知広
				2024年12月10日	デンマーク オーデンセ	女子代表4nations tournament参加者向け講習 選手21名 スタッフ7名 講師:和光努
				2024年8月5日	北海道 帯広市	男子U20代表候補合宿参加者向け講習 選手27名 スタッフ6名 講師:金子知広
				2024年7月15日	北海道 苫小牧市	男子U18代表候補合宿参加者向け講習 選手30名 スタッフ7名 講師:竹中雅詞
				2024年9月7日	北海道 苫小牧市	女子U18代表候補合宿参加者向け講習 選手23名 スタッフ4名 講師:平林美美江
		-	アンチ・ドーピング啓発普及活動 ＜教育資料送付・配布＞ 加盟団体、代表強化事業参加者、検査対象競技会参加チーム、レフェリークリニックなど ＜バナー・ポスター掲示や大会プログラム内啓発広告掲載＞ 全日本選手権、全日本女子	通年	全国各地	FAIR PRIDEバナーを全日本選手権、全日本女子等の大会や連盟活動事業にて掲示 また、全日本選手権、全日本女子等の大会プログラムにおいてアンチ・ドーピング啓発広告を掲載 JADA作成配布資料を加盟団体、各代表事業参加者、全日本選手権参加チーム、全日本女子参加チーム等へ送付
普及	強化	-	男女強化スクール	2024年7月～9月	北海道 苫小牧市	24回実施
	普及	太陽生命	ジュニアアイスホッケークリニック(全国3箇所予定)	2024年10月12日	兵庫県西宮市	参加者42名 スタッフ11名
				2025年3月20日	沖縄県島尻郡	参加者36名 スタッフ13名
				2025年3月30日	山口県下松市	参加者46名 スタッフ13名

2-3 指導者育成講習事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	
普及	人材育成 (医科学安全) (総務委員会)	-	公益財団法人日本スポーツ協会公認指導者養成講習会 (含アンチ・ドーピング講習、コンプライアンス講習)			未実施
	人材育成	-	JSPO公認指導者の拡充と養成講習プログラムの改善を推進	2024年7月9日 2024年11月3日 2025年1月17日 2025年4月30日 2025年6月12日	ZOOM	コーチⅠ・Ⅱ・Ⅲ・スタートコーチ養成講習プログラム及び、 公認指導者資格のあり方について議論・検討

2-4 海外遠征チームの競技力向上合宿

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	
強化	強化	JOC	男子代表合宿(7月)	2024年7月5日 ～2024年7月12日	北海道 苫小牧市	参加 選手:36名 スタッフ:10名
		JOC	男子代表合宿(4月)	2025年4月10日 ～2025年4月16日	北海道 苫小牧市・安平町	参加 選手:27名 スタッフ:7名
		JSC<じ>	男子ユースキャンプ(12月)	2024年12月		中止
		JSC<じ>	男子U20キャンプ(8月)	2024年8月5日 ～2024年8月10日	北海道 帯広市	参加 選手:27名 スタッフ:7名
		JSC<じ>	男子U18キャンプ(7月)	2024年7月15日 ～2024年7月19日	北海道 安平町	参加 選手:30名 スタッフ:9名
		JSC<じ>	男子U18キャンプ(11月)	2024年11月		中止
		JSC<じ>	男子U18キャンプ(2月ヨーロッパ)	2025年2月2日 ～2025年2月10日	ハンガリー ミシュコルツ	参加 選手:22名 スタッフ:6名
		JSC<じ>	男子U18キャンプ(3月)	2025年3月24日 ～2025年3月30日	北海道 苫小牧市・安平町	参加 選手:24名 スタッフ:8名
		JSC<じ>	男子U16セレクトキャンプ(7月)	2024年7月12日 ～2024年7月15日	北海道 釧路市	参加 選手:35名 スタッフ:9名
		JSC<じ>	男子U16キャンプ(9月)	2024年9月5日 ～2024年9月8日	北海道 清水町	参加 選手:22名 スタッフ:5名
		JSC<じ>	男子U16セレクトキャンプ(2月)	2025年2月21日 ～2025年2月24日	北海道 苫小牧市	参加 選手:23名 スタッフ:7名
		JSC<じ>	男子U16-14ブロックキャンプ	2024年8月17～18日 2024年10月12～13日 2024年10月19～20日 2024年11月2～3日 2024年11月9～10日 2024年11月16日 2024年11月16～17日 2024年11月17日 2024年11月30日～12月1日 2024年12月14～15日	滋賀県大津市 青森県八戸市 北海道釧路市 長野県軽井沢町 岩手県盛岡市 岡山県岡山市 北海道苫小牧市 福岡県福岡市 北海道帯広市 群馬県渋川市	参加 選手:U16_26名、U14_26名 スタッフ:4名(+8名) 参加 選手:U16_24名、U14_24名 スタッフ:4名 参加 選手:U16_22名、U14_25名 スタッフ:5名(+4名) 参加 選手:U16_28名、U14_26名 スタッフ:5名 参加 選手:U16_31名 スタッフ:5名 参加 選手:U16_18名、U14_15名 スタッフ:4名 参加 選手:U16_25名、U14_27名 スタッフ:5名 参加 選手:U16_22名 スタッフ:3名 参加 選手:U16_26名、U14_26名 スタッフ:5名 参加 選手:U16_26名、U14_26名 スタッフ:7名
			女子代表合宿(3月) ※追加	2025年3月23日 ～2025年3月27日	北海道 苫小牧市	参加 選手:23名 スタッフ:5名
		JSC<じ>	女子ユーススキルアップキャンプ①	2024年8月19日 ～2024年8月25日	北海道 苫小牧市	参加 選手:17名 スタッフ:3名
		JSC<じ>	女子ユーススキルアップキャンプ②	2024年9月30日 ～2024年10月6日	北海道 苫小牧市	参加 選手:16名 スタッフ:4名
		JSC<じ>	女子ユーススキルアップキャンプ③ ※追加	2024年11月25日 ～2024年12月2日	北海道 苫小牧市	参加 選手:17名 スタッフ:5名
		JSC<じ>	女子ユースキャンプ(7月)	2024年7月14日 ～2024年7月25日	北海道 苫小牧市	参加 選手:25名(含サポート3名) スタッフ:5名
		JSC<じ>	女子ユースキャンプ(8月)	2024年8月5日 ～2024年8月15日	北海道 苫小牧市	参加 選手:24名(含サポート2名) スタッフ:7名
		JSC<じ>	女子ユースキャンプ(9月)	2024年9月8日 ～2024年9月18日	北海道 苫小牧市	参加 選手:24名(含サポート2名) スタッフ:7名
		JSC<じ>	女子ユースキャンプ(10月)	2024年10月15日 ～2024年10月22日	北海道 釧路市	参加 選手:23名(含サポート2名) スタッフ:6名
		JSC<じ>	女子ユースキャンプ(11月)	2024年11月		中止
		JSC<じ>	女子ユースキャンプ(1月)	2025年1月3日 ～2025年1月8日	北海道 苫小牧市	参加 選手:20名(含サポート2名) スタッフ:6名
		JSC<じ>	女子U18キャンプ(7月)	2024年7月22日 ～2024年7月28日	北海道 釧路市	参加 選手:29名 スタッフ:6名
		JSC<じ>	女子U18キャンプ(9月)	2024年9月7日 ～2024年9月10日	北海道 苫小牧市	参加 選手:23名 スタッフ:5名
		JSC<じ>	女子U18キャンプ(女子リーグ)	2024年10月11～14日 2024年11月21～24日 2025年2月21～24日	北海道釧路市 北海道苫小牧市 北海道帯広市	参加 選手:20名 スタッフ:8名 参加 選手:20名 スタッフ:8名 参加 選手:20名 スタッフ:8名
		JSC<じ>	女子U16ブロックキャンプ	2024年10月5～6日 2024年11月17日 2024年11月30日 2024年12月14日 2024年12月21日 2024年12月22日	兵庫県西宮市 北海道釧路市 北海道苫小牧市 長野県軽井沢町 栃木県日光市 岩手県盛岡市	参加 選手:17名(含サポート2名) スタッフ:4名 参加 選手:31名 スタッフ:4名 参加 選手:32名 スタッフ:4名 参加 選手:20名(含サポート2名) スタッフ:4名 参加 選手:38名 スタッフ:5名 参加 選手:23名 スタッフ:5名(+3名)
		JSC<じ>	女子U16エリートキャンプ	2024年12月22日		中止

2-5 アイスホッケーの普及奨励事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	
理事会直轄 事業	トップリーグ(ALJO) 競技事業・レフェリー	JSC強化	アジアリーグ活性化事業 マネジメント機能強化 レフェリー派遣 レフェリー研修会	通年		・アジアリーグへのレフェリーの派遣、レフェリースーパーバイザーならびに担当役員の派遣 ・各メディアへのPR活動、メディアガイドの配布 ・アジアリーグ大会プログラムの企画制作、印刷、メディアガイドの企画制作、印刷 ・各開催会場でのプログラムの販売促進、販売およびメディアへの配布 ・各メディアへのPR活動、メディアガイドの配布 ・レフェリー研修会では実際の映像等を活用し、審判技術の向上と判定の目線合わせを行い、試合の質を高めることに努めた ・ジュニア対象のキャンプを各地で開催し、リーグトップレベルの選手が直接指導を行うことで、参加者への強い動機付けを行い、競技者育成の礎とした
		-	アイスホッケーキャンプ	通年		
普及	広報	-	ホームページ管理運営・Web環境整備	通年		継続中
		-	メディア関係者とのコミュニケーション活動 国内での競技会における広報策の検討及び取材対応 アイスホッケーに関する情報発信及び発信環境整備 当連盟に関して発信する情報の管理	通年		HP・SNS・PR TIMESを活用した情報発信を行った。 【 記者会見実施 】 ・2024年8月14日@JSOS 第25回オリンピック冬季競技大会(2026/ミラノ・コルティナダンペッツォ)男子アイスホッケー最終予選 GROUP F 開催記者会見 ・2025年1月9日@JSOS 第 25 回オリンピック冬季競技大会 (2026/ミラノ・コルティナ) 2025女子アイスホッケー最終予選グループG 女子アイスホッケー日本代表 メンバー発表記者会見
普及 (強化)	普及 (アスリート)	-	リスペクト憲章の啓蒙支援 公益財団法人G-7奨学財団スポーツ活動助成 普及活動	通年		主催大会でのリスペクト憲章フラッグの掲示を行う等、啓蒙活動を実施 公益財団法人G-7奨学財団スポーツ活動助成 普及活動は、未実施
普及	普及	-	IIHF GGG(グローバル・ガールズ・ゲーム)	2024年2月16日	沖縄県島尻郡	2月14日から数日間にわたり、世界的な女子アイスホッケー普及イベント『IIHF Global Girls' Game』が行われ、日本では沖縄県で試合を行った小学校、中学生、高校生、大学生、社会人の計33名が参加 【 試合結果:日本 】 Team Blue 1 - 4 Team White 【 試合結果:世界全体 】 Team Blue 264 - 219 Team White
			IIHF WGIHW(ワールドガールズアイスホッケーウィークエンド)	2024年10月12日	兵庫県西宮市	参加者42名

3 競技技術の調査研究事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	実施内容など
強化	強化	-	競技会等強化視察 強化へまつしによる全国各カテゴリー競技会のみひ/母つ\対戦国/はこり祝祭へハノアインダ	通年		強化スタッフによる全国各カテゴリー競技会などの視察スカウティングを実施
		JOC	コーチ等設置事業（ナショナルコーチアカデミー参加者2名） ハイパフォーマンスディレクター1名、 ナショナルヘッドコーチ1名、 ナショナルチームコーチA2名、 ナショナルチームコーチB4名、 ナショナルチームスタッフ メディカルスタッフ(トレーナー)B2名、 ナショナルチームスタッフ 情報・科学スタッフB2名、 ナショナルチームスタッフ 競技用具スタッフA1名	通年		＜ハイパフォーマンスディレクター＞1名 鈴木 貴人 2024/4/1-2025/3/31, 2025/4/1-2026/3/31 ＜ナショナルヘッドコーチ＞1名 ジャロッド スカルディー(NCA受講) 2024/4/1-2025/3/31, 2025/4/1-2026/3/31 ＜ナショナルチームコーチA＞2名 山中 武司・春名 真仁 2024/4/1-2025/3/31, 2025/4/1-2026/3/31 ＜ナショナルチームコーチB＞4名 中島谷 友二郎・大北 照彦・外崎 慶・井上 光明(NCA受講) 2024/4/1-2025/3/31, 2025/4/1-2026/3/31 ＜ナショナルチームスタッフメディカルスタッフ(トレーナー)B＞2名 金子 知広 2024/4/1-2025/3/31 伊藤秀吉 2025/4/1-2026/3/31 和光 努 2024/4/1-2025/3/31, 2025/4/1-2026/3/31 ＜ナショナルチームスタッフ情報・科学スタッフB＞2名 佐保 豊・マーク マホン 2024/4/1-2025/3/31, 2025/4/1-2026/3/31 ＜ナショナルチームスタッフ競技用具スタッフA＞1名 吉田 年伸 2024/4/1-2025/3/31, 2025/4/1-2026/3/31
	医科学安全	-	国際的医科学・安全管理情報の収集 安全管理基準策定と普及 感染症対策の関する指導	通年		継続中
		-	ドーピング検査(競技会) 全日本選手権(A)	2024年12月8日	栃木県日光市	選手8名 採取8検体 分析8検体
		-	ドーピング検査(競技会) 全日本女子選手権	2025年3月16日	北海道釧路市 北海道帯広市	選手8名 採取8検体 分析8検体
事業	競技事業	-	公式記録作成マニュアルの調査研究及び作成、日ア連faceoffシステムの改修 競技運営に関する各種マニュアルの整備	通年		ゲームシート作成および、オンラインゲームシートの一部改修等を実施 また、競技会規程の整備、faceoffシステムの改修に向け議論・検討

4 競技施設及び用具等の研究指導並びに公認事業

本部	委員会	事業名	
強化	医科学安全	安全管理機材・機器等の普及 AED、スパインボード、ヘッドイモビライザー、フレキシブルゴールベグほか	安全管理機材・機器等の情報収集と指導
事業 総務	競技事業 総務	施設・設備・用具等の公認 電光掲示装置ほか	公認電光掲示システム セイコータイムシステムズ、ダクトロニクスジャパン、アセント
総務	総務	環境に配慮した施設や大会運営に関する検討と指導	委員会にて検討と指導・啓発を実施
総務 事業	企画 競技事業、レフェリー	ビデオサポートシステムの簡易汎用化の研究と普及	継続中
総務 強化	総務 強化	苫小牧市NTCマネジメント受託事業	マネジメント担当人員1名配置
事業	競技事業 レフェリー	国際ルール改訂への対応	加盟団体へ通達文を発信

5 その他

本部	委員会	事業名	
総務	総務	中長期計画の策定に向けた検討推進 オンライン寄付金募集システムの運用 寄付募集の拡充（新宿区ふるさと納税、遺贈寄付、大会案内等への記載など） 「スポーツ団体がバナンスコード＜中央競技団体＞」への対応を推進する 環境保護に関する啓発・実践活動の検討・指導	中期計画策定に向けた検討を継続中 中期計画の進捗について、各地域ブロックにおいて説明・意見交換を行った オンライン寄付金募集システムの継続運用及び、大会等への寄付拡充を図った 環境保護に関する啓発・実践活動の検討・指導を行い、主催大会等で実施
		ペナルティー報告の管理・指導 登録資格などの管理・指導	マッチペナルティ、ゲームミスコンダクトペナルティの 懲戒追加処分に対しての疑義照会について継続検討 *ペナルティー報告件数 63件(2024.7.1-2025.6.30) *ペナルティー報告内訳 MP:0件 GM:63件 *懲戒追加処分 1年出場停止:1件、10試合出場停止:2件、 6試合出場停止:1件、5試合出場停止:5件、 4試合出場停止:2件、3試合出場停止:22件、 2試合出場停止:5件、1試合出場停止:6件、 無期限出場停止:1件 加盟団体別登録チーム数・登録者数 (2024年4月1日～2025年3月31日) 合 計 745チーム 17,006名 北海道 108チーム 2,993名 滋賀県 7チーム 146名 青森県 35チーム 847名 京都県 10チーム 231名 岩手県 21チーム 361名 大阪府 39チーム 860名 秋田県 6チーム 54名 和歌山県 1チーム 18名 山形県 4チーム 67名 奈良県 0チーム 5名 宮城県 17チーム 369名 兵庫県 31チーム 674名 福島県 6チーム 109名 鳥取県 1チーム 37名 茨城県 11チーム 236名 島根県 5チーム 90名 栃木県 24チーム 567名 岡山県 12チーム 247名 群馬県 12チーム 172名 広島県 11チーム 170名 埼玉県 9チーム 206名 山口県 4チーム 97名 千葉県 13チーム 323名 徳島県 3チーム 36名 東京都 113チーム 3,292名 香川県 7チーム 121名 神奈川県 63チーム 1,341名 愛媛県 6チーム 90名 山梨県 14チーム 202名 高知県 1チーム 25名 長野県 24チーム 546名 福岡県 31チーム 635名 静岡県 3チーム 61名 佐賀県 3チーム 54名 愛知県 29チーム 681名 長崎県 3チーム 43名 新潟県 16チーム 245名 熊本県 8チーム 119名 福井県 4チーム 105名 大分県 1チーム 17名 石川県 7チーム 126名 宮崎県 1チーム 17名 富山県 10チーム 120名 鹿児島県 1チーム 18名 岐阜県 1チーム 25名 沖縄県 8チーム 198名 三重県 1チーム 10名
	企画	国内のアイスアリーナ・スケートリンク施設の向上及び増加に向けた調査研究 女子競技者・指導者・レフェリー・競技役員等の活動環境の向上に向けた調査研究 IIHF等国際役員ポスト獲得に向けた施策検討 国際会議出席(IIHFアジア会議・IIHF年次総会・IIHF準年次総会等) 海外団体への対応サポートや海外派遣、国際競技会国内開催等をサポート	加盟団体及び、加盟団体所属のチームへ、ブロック調査を継続して実施 山田常務理事が、IIHFマーケティング委員会委員に就任 IIHF年次総会出席(藤木会長、山田常務理事他) 加盟団体による海外との交流をサポート
	マーケティング	スポンサー誘致活動及びスポンサー誘致に関する企画検討 公式グッズ等の企画検討 商標・肖像・放映権等の有効活用方法の検討	新規協賛企業の獲得 大会グッズ・代表グッズ・レプリカジャージ・PEANUTグッズ等の企画・販売 肖像権・放映権については継続検討中

本部	委員会	事業名	
普及	普及	競技人口、応援人口、支援人口などの増加拡大に向けた施策について検討 若年層の競技参加、競技継続に向けた支援策の検討	U9の在り方の検討 ジュニア世代の競技人口やチーム数の推移等を基に 部活動地域移行等について研修参加、今後の対策を継続して 検討中 競技人口等の増加に向け総務本部と共に中期計画の検討 アスリート委員会と共に体験会の開催
	人財育成	JSPO公認指導者の拡充と養成講習プログラムの改善検討 一貫指導体制の構築と独自ライセンス制度導入に関する調査研究 日本独自の育成プログラム確立に向けた調査研究	公認指導者資格の再編や新たなコーチライセンス制度の整備について 検討を行うと共に、日本の育成モデル構築の議論・推進
	広報	メディアとの関係構築検討 情報発信策の検討	イベント毎による定期的な記者会見開催やPR TIMESの発信 X、YouTube等のSNSへ配信をタイムリーに実施
	ブロック調査	全国のチーム・選手数、リンク状況、大会の有無、普及・育成活動の有無、指導者資格保有の有無などの調査分析を行い、 普及に向けた施策について検討	加盟団体及び、加盟団体所属チームへ、リンク事情やチーム事情、大会開催等について調査を行い、分析し、普及に向けた施策を検討 調査結果等について、加盟団体代表者会議で共有
強化	強化	強化方針、計画、強化育成に関する施策などを検討 NTC競技別拠点を利用する各種事業における効率的活用に関する事項を検討・実行	強化本部会議を開催し、2023シーズン総括や2024シーズンに 向けての強化指針、男女各カテゴリーの課題や取り組みにつ いて、医科学安全委員会・NTC委員会・高体連・中体連等の方を交えて の会議・情報共有を行った 定期的に本部会議や各カテゴリーごとの会議を開催し、強化方 針や計画、育成に関する施策等を検討
	医科学安全	傷害報告の管理と分析、医科学的情報の共有、安全管理施策を検討	傷害報告の管理と分析・共有、安全管理施策検討。
	アスリート	アスリート視点での各種提言や理事会等からの諮問に応ずる	2024年10月1日～2026年9月30日まで、第3期アスリート委員10名が活 動を行う 理事会や各委員会に参加 普及委員会や企画委員会と普及の施策を検討
	選考	代表チームスタッフ及び選手選考に対する審議	代表チームスタッフ及び、選手選考に対する審議を行った
事業	生涯スポーツ	生涯スポーツとして発展、浸透するよう各種大会（オールドタイマー大会、社会人大会など）の開催運営方法や競技方法を検討	今後の大会の開催地選定 登録などを含めたオールドタイマー大会の参加規程の検討・推進
	競技事業	国内開催競技会の円滑な運営管理方法の検討 主催競技会等の開催地の調整検討 AIカメラシステムの利用による映像配信普及及び収益性確保に向けた調査研究 インラインホッケーの競技人口拡大や競技発展に向けた調査研究	主催競技会開催地年次計画の策定 全日本アイスホッケー選手権（A）、 全日本女子アイスホッケー選手権、 日本学生女子アイスホッケー大会等、主催大会において 株式会社NTT Sportictと共同のAIカメラシステムや独自のAIカメラの利 用による映像配信により、普及及び、収益性確保に向けた調査研究を 実施
	国スポ	国民スポーツ大会冬季大会競技別実施要項の精査検討及び指導 国民スポーツ大会冬季大会における各種課題解決に向けた検討	今後の国スポ開催に向けた課題等の整理・検討 岡山国スポの開催サポート及び、 青森国スポ開催に向けての準備
	レフェリー	レフェリー、ラインズマンの発掘、育成、教育に関する施策の検討 国際レフェリー、ラインズマンの養成に関する施策の検討	レフェリー及び、レフェリースーパーバイザーの各開催地への派遣 ゲームオフィシャル等の活動・育成環境の向上及び、レフェリー規程・ラ イセンス制度整備に向け検討・推進 ルール解釈の統一、全国のレフェリーの技術の向上を図るため、各ブ ロックにおいてレフェリークリニックを開催
理事会 直轄	倫理	綱紀肅正の周知徹底 倫理・社会規範意識の啓蒙 通報相談窓口の設置・運営	通報窓口へ届いた案件への対応
	トップリーグ	アジアリーグアイスホッケーとの連携並びにその活性化や広報に関する事項を検討・実行	映像配信やレフェリークリニック、練習試合の取り扱いについての検討・ 推進

1 物品販売事業

本部	委員会	事業名	
総務	マーケティング	商標・肖像等を使ったグッズの企画販売	大会グッズ・代表グッズ・レブリカジャージ・PEANUTグッズ等の企画・販 売

2 標章等の使用許可事業

本部	委員会	事業名	
総務	マーケティング	商標・肖像などの管理・販売 映像アーカイブの保持・管理 TV放送権などの管理・販売	商標・肖像などの管理・販売ルートの検討 Youtube・Alライブ・TBSスポーツでの大会ライブ配信およびアーカイブ 映像の公開 TV放送権などの管理・販売は、第92回全日本選手権及び、第25回オリ ンピック冬季競技大会（2026／ミラノ・コルティナ）女子アイスホッケー最 終予選グループGで実施

『その他』

本部	委員会	助成等	事業名	実施内容など
総務	総務	-	国際アイスホッケー連盟・日本体育協会・日本オリンピック委員会・日本スポーツフェアネス推進機構、日本アンチ・ドーピング機構、 日本スポーツ仲裁機構、加盟	加盟中
		-	理事会・評議員会開催 定時評議員会（9月） 理事会	2024年 7月16日 加盟団体代表者会議 2024年 9月 6日 第1回理事会 2024年 9月21日 定時評議員会 2024年10月21日 第2回理事会 2024年12月 8日 第3回理事会 2025年 4月19日 第4回理事会 2025年 6月14日 加盟団体代表者会議 2025年 6月21日 第5回理事会
		-	規程類整備、事務局運営、業務改善等、法人運営に関する改善検討	各課題の改善検討を実施
	企画	JSCくじ	アーカイブ事業	日本アイスホッケーデジタルミュージアム更新 ・レジェンドインタビュー「堤義明氏」 ・特集「オリンピックへの道」男子編・女子編 ・ルールブックの変遷 ・年度別トピック追加 ・大会プログラム追加 ・映像ライブラリー追加

令和6年度事業報告の附属明細書
令和6年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書に記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、これを作成しない。